



地域おこし協力隊 活動報告

News Letter

Vol.72 winter 2025.12月

細谷隊員 活動報告

先月は、「黒保根町ふれあいフェスティバル」に参加しました!! 今回は、黒保根町内産のだいこん、赤城豆腐さんの厚揚げ、神山養鶏場さんの卵、水口屋さんの手作り生芋こんにゃくを使った「おでん」を販売しました。

当日はブースにも多くの方が立ち寄ってくださり、積極的に声をかけていただいたり、おでんを購入していただいたり、とても励みになりました。地域の方々とのやり取りを通して、温かい応援の言葉やたくさんの笑顔に触れることができました。

今回のイベントを通じて、黒保根の食材が持つ魅力や、地域のつながりの大切さをあらためて実感しました。これからも、地元の良さを活かした活動を続け、地域に貢献できるよう取り組んでいきたいと思います。

また、黒保根学園でおこなわれた稻刈りに引き続き、「脱穀作業」に参加しました。生徒の皆さんのが力を合わせて稻を運び、機械に通して脱穀する様子はとても活気があり、地域の学校ならではの温かい学びの時間だと感じました。

今後も地域の学校行事に積極的に関わり、子どもたちと一緒に学びながら活動していきたいと思います。



ふれあいフェスティバルの様子



おでんの様子

OG 小島 活動報告

朝晩がすっかり冷え込む季節になりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。11月までに行った活動について小島が報告させていただきます。

9月から10月にかけて、晩秋蚕の飼育を行いました。年内はこれで最後、3回目の養蚕になります。今回の飼育では上蔟の時期（蚕を蔟に降り込む時期）を見誤ってしまい、作業に余計な時間がかかったり、薄い繭が多くなったりと大変でした。しかし、たくさんの方の協力のおかげで、無事に約47kgもの繭を出荷することができました。大きな病気なども出ず、一つ一つ自分で考えながら納得しながら作業ができたことから得られた経験は大きなものでした。

養蜂の方は現在、冬越しの準備を進めていて蜂たちが無事に冬を超えるよう、尽力しているところです。来年も元気に飛び回る姿を楽しみに頑張りたいと思います。

今年も残すところあと一ヶ月となりました。熊による被害も増えている最近ですが、皆様お体に気を付けてお過ごしください。

出荷前日の繭の様子



桑園で出会った、産卵後のカマキリ